

特別会計補正予算

町営バス特別会計

209万円 減額

- ・県補助金及び一般会計繰入金の減額を見込み、運転業務委託料等を減額するもの。

公共下水道特別会計

430万円 減額

- ・使用料、国庫支出金、一般会計繰入金等及び地方債の減額を見込み、事業管理費及び下水道事業費等の減額を措置し、債務負担行為及び地方債の補正をするもの。

介護保険特別会計

132万3千円 減額

- ・介護保険料、国県支出金、支払基金交付金及び繰入金の増減額を見込み、地域支援事業費等の減額を措置するもの。

後期高齢者医療特別会計

397万6千円 減額

- ・保険料及び一般会計繰入金の減額を見込み、広域連合給付金の減額を処置するもの。

主な質疑

議案第24号

町営バス特別会計補正予算
(第1号)

問 武藏 重幸 議員

補正額の減額理由は。

答 ふるさと振興課長

各項目に分けられ算定され、県の予算枠が決められている。

問 村上 満 議員

循環バスの運行の見直し

は。

答 ふるさと振興課長

現在6便を運行しているが利用者は少ないので、入浴施設利用者にも利用して欲しい。



▶町営循環バス

第1回臨時会（平成31年2月20日）

第1回臨時会

賑わい拠点（入浴施設）建設工事請負変更契約の締結について

原契約の金額 196,668,000円
増額の金額 27,864,000円

賑わい拠点（木質バイオマス施設）建設工事請負変更契約の締結について

原契約の金額 129,027,600円
増額の金額 9,093,600円

入浴施設



▲4月25日オープンのバイオマス入浴施設【や・すまっしえ】

問 渡部 英幸 議員
融雪アスファルト用のポンプ室など、工事は開業まで間に合うのか。

答 農林建設課長
工程が複数で、とりまとめの時間がかかった。

答 農林建設課長
腰壁と天井の杉板不燃材の変更に伴う面積は。

答 農林建設課長
412m²となる。

答 武藏 重幸 議員
設計変更がなぜ遅くなったのか。

答 農林建設課長
タンクが地下型では油漏れ発生など考えられるのではないか。

答 農林建設課長
鉄筋コンクリート造りのため油漏れがない設計になつてゐる。

答 農林建設課長
融雪型舗装は施設の外回りとなり、バイオマス施設から直接融雪舗装に送られる。工期に間に合うよう努めたい。

答 農林建設課長
設計変更に伴う増額の補助、起債、一般財源について伺う。

答 農林建設課長
補助対象は建物部分の二分の一で、残りは起債と一般財源になる。

答 農林建設課長
これまで消防署と数回協議をしてきた。地上タンクを考えていたが安全性の面から地下型になるまで時間がかかつた。

答 梅津 政志 議員

木質バイオマス施設

問 梅津 政志 議員
バックアップのボイラーネタンクが地下型では油漏れ発生など考えられるのではないか。